

第43回
市 政 世 論 調 査

平成23年10月

府 中 市

< 目 次 >

I. 調査の概要	
1. 調査の目的	1
2. 調査の内容	1
3. 調査の方法	1
4. 回収結果	2
5. 調査対象者の属性	3
II. 調査結果の概要	
調査結果の概要	7
III. 調査結果の分析	
1. 居住年数と前住地について	21
(1) 居住年数	21
(2) 前住地	23
(3) 府中市に住んでいる理由	24
2. 住み心地について	26
3. 住まいの環境について	30
4. 生活の満足度について	36
5. 定住意向について	40
6. 市政に対する関心度について	44
7. 市への要望について	50
8. 府中市総合計画について	66
(1) 府中市総合計画を知っているか	66
(2) 府中市総合計画を知った方法	68
(3) 新たな府中市総合計画を知りたいか	69
(4) 新たな府中市総合計画を知りたい理由	71
(5) 新たな府中市総合計画を知りたくない理由	73
(6) 府中市総合計画策定の検討方法	75
9. 災害への備えについて	78
(1) 防災に対する認識	78
(2) 自宅で被災した場合、誰が助けてくれるか	80
(3) 災害発生時の避難方法	85
(4) 災害時の情報収集手段	88
10. 消防団について	94

1 1.	道路等基盤施設の状況について	97
	(1) 公共施設の管理状態の満足度	97
	(2) 公共施設の管理状態に不満を感じる理由	103
1 2.	緑地の保全と緑化の推進について	108
	(1) 周辺自治体と比べた府中市内の緑の量	108
	(2) 緑の果たす役割として期待するもの	112
	(3) 周辺自治体と比べた府中市内の公園	118
	(4) ふだんの公園の利用目的	125
	(5) 府中市の緑地保全、緑化事業及び制度について	129
	(6) 自宅の緑化において協力できる活動	133
	(7) 公園の管理において協力できる活動	138
	(8) 緑を守り育てていくために府中市が力を入れるべきこと	143

IV. 調査結果の数表

数表	149
----	-----

報告書の見方

本市政世論調査報告書を読む際、次の点に留意してください。

- 1 比率はすべて百分比で表し、小数点以下第2位を四捨五入して算出した。このために、百分率の合計が100%ちょうどにならないことがある。
- 2 基数となるべき実数はn(件数)として表示した。その比率はn(件数)を100%として算出した。
- 3 1人の回答者が複数回答する設問では、比率の合計が100%を上回ることがある。
- 4 調査対象者の属性が無回答を含む場合、クロス集計したn(件数)の合計は全体数と一致しない。
- 5 標本誤差

この調査は、地点を用いた二段抽出法により対象者を定めたので、標本誤差は次式で近似できる。ただし、信頼度を95%とする。

$$\text{標本誤差} = \pm 2 \sqrt{2 \frac{N-n}{N-1} \times \frac{p(1-p)}{n}}$$

$$\left\{ \begin{array}{l} N = \text{母集団数(府中市の20歳以上人口)} \\ n = \text{比率算出の基数(回答者数)} \\ p = \text{回答の比率(\%)} \end{array} \right.$$

回答比率(p) 基数(n)	10%または90% 前後	20%または80% 前後	30%または70% 前後	40%または60% 前後	50% 前後
835	± 2.93	± 3.91	± 4.48	± 4.79	± 4.88
800	± 2.99	± 3.99	± 4.57	± 4.89	± 4.99
400	± 4.24	± 5.65	± 6.47	± 6.92	± 7.06
200	± 6.00	± 8.00	± 9.16	± 9.79	± 10.00
100	± 8.48	± 11.31	± 12.96	± 13.85	± 14.14

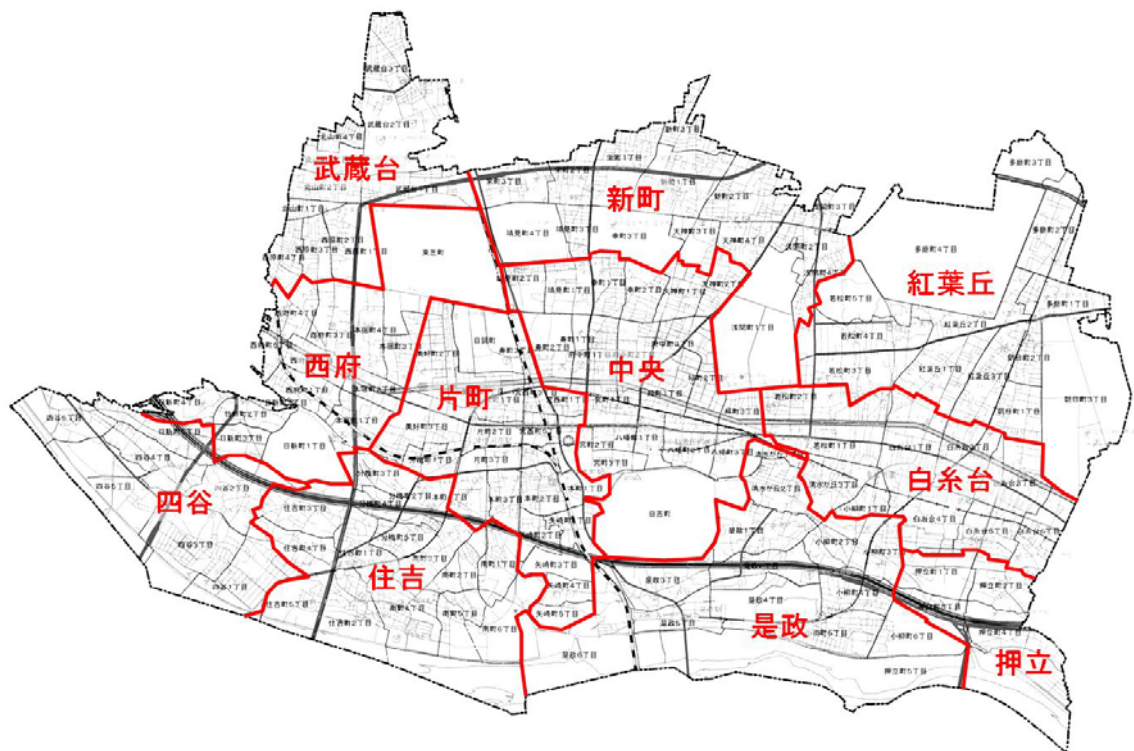
<注：この表の見方>

例えば、「ある設問の回答者が835人であり、その設問中の選択肢の回答率が60%であった場合、その回答比率の誤差の範囲は最高でも±4.79%以内(55.21%~64.79%)である」とみることができる。

6 地域区分は、各文化センター地区を基本に、下表 11 地区に分類した。

〔地域区分表〕

	地区名	地区内町丁名
1	紅葉丘文化センター地区	多磨町、朝日町、紅葉丘、若松町3～5丁目
2	白糸台文化センター地区	白糸台(車返団地を含む)、小柳町1丁目、若松町1～2丁目、清水が丘3丁目
3	押立文化センター地区	押立町(車返団地を除く)
4	是政文化センター地区	小柳町2～6丁目、清水が丘1～2丁目、是政
5	住吉文化センター地区	南町、分梅町2～5丁目、住吉町
6	片町文化センター地区	矢崎町、本町、片町、宮西町、日鋼町、美好町、分梅町1丁目、寿町3丁目
7	中央文化センター地区	天神町1～2丁目、幸町1～2丁目、府中町、緑町、宮町、八幡町、寿町1～2丁目、晴見町1～2丁目、日吉町
8	新町文化センター地区	浅間町、天神町3～4丁目、新町、晴見町3～4丁目、栄町、幸町3丁目
9	武蔵台文化センター地区	武蔵台、北山町、西原町
10	西府文化センター地区	東芝町、日新町1～4丁目、本宿町、西府町
11	四谷文化センター地区	四谷、日新町5丁目



I . 調査の概要

I. 調査の概要

1. 調査の目的

この調査は、府中市内の満 20 歳以上の男女個人を対象として、市政に対する意見・要望を聴取し、諸施策に対する市民の考えを把握することによって、今後の行政運営上の参考とすることを目的とした。

2. 調査の内容

次にとりあげる事項を調査内容とした。

- 1 居住年数と前住地について
- 2 住み心地について
- 3 住まいの環境について
- 4 生活の満足度について
- 5 定住意向について
- 6 市政に対する関心度について
- 7 市への要望について
- 8 府中市総合計画について
- 9 災害への備えについて
- 10 消防団について
- 11 道路等基盤施設の状況について
- 12 緑地の保全と緑化の推進について

3. 調査の方法

- | | |
|------------|--|
| (1) 調査地域 | 府中市全域 |
| (2) 調査対象者 | 府中市在住の満 20 歳以上の男女 |
| (3) 標本数 | 1, 000 人 |
| (4) 抽出方法 | 地点を用いた二段抽出法
(住民基本台帳の登録人口を 11 の文化センター地区に分け、その構成比により無作為に抽出する方法) |
| (5) 調査方法 | 面接聴取法 |
| (6) 調査期間 | 平成 23 年 7 月 1 日(金)～8 月 14 日(日) |
| (7) 回収数(率) | 835 (83.5%) |

4. 回収結果

- (1) 調査数 1, 000
 (2) 回収数 835
 (3) 回収率 83.5%
 (4) 地区別回収結果

地区名	総人口(人)	対象者(人)	調査数	回収数	回収率(%)
紅葉丘文化センター	23,004	18,368	90	75	83.3
白糸台文化センター	29,004	23,940	120	103	85.8
押立文化センター	8,273	6,594	30	24	80.0
是政文化センター	24,581	19,800	100	77	77.0
住吉文化センター	26,285	21,155	100	86	86.0
片町文化センター	28,735	24,206	120	104	86.7
中央文化センター	37,195	31,158	141	117	83.0
新町文化センター	28,026	22,623	109	93	85.3
武蔵台文化センター	16,441	13,553	70	56	80.0
西府文化センター	17,675	14,028	70	61	87.1
四谷文化センター	12,761	10,035	50	39	78.0
計	251,980	205,460	1,000	835	83.5

上記対象者は、平成23年6月1日現在の住民基本台帳における満20歳以上の人口である。

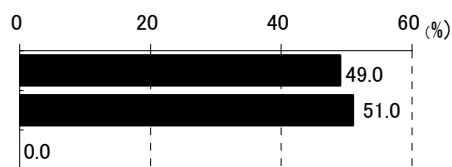
(5) 未回収の内訳

地区名	調査数	未回収事由の内訳							未回収	
		所在不明	転居転出	長期不在	辞退	返答なし	病气入院	その他	件数	率(%)
紅葉丘文化センター	90	1	2	0	6	4	1	1	15	16.7
白糸台文化センター	120	0	2	1	1	9	1	3	17	14.2
押立文化センター	30	0	0	0	3	3	0	0	6	20.0
是政文化センター	100	2	3	3	5	9	1	0	23	23.0
住吉文化センター	100	3	1	2	2	6	0	0	14	14.0
片町文化センター	120	4	3	0	1	7	0	1	16	13.3
中央文化センター	141	3	3	2	4	7	3	2	24	17.0
新町文化センター	109	5	0	1	4	4	2	0	16	14.7
武蔵台文化センター	70	1	1	2	0	6	1	3	14	20.0
西府文化センター	70	0	0	2	1	5	0	1	9	12.9
四谷文化センター	50	2	0	1	5	1	1	1	11	22.0
計	1,000	21	15	14	32	61	10	12	165	16.5

5. 調査対象者の属性

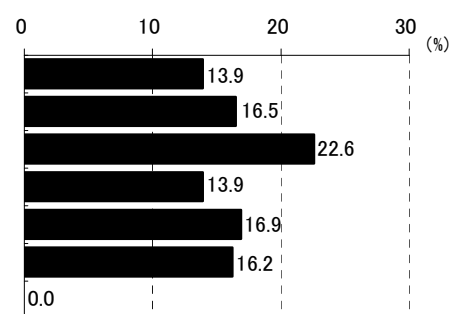
性別

	回答者数(人)	構成比(%)
1 男性	409	49.0
2 女性	426	51.0
(無回答)	0	0.0
合 計	835	100.0



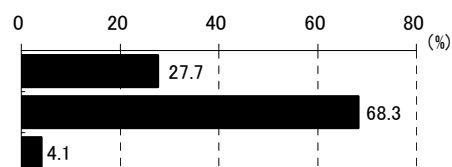
年齢

	回答者数(人)	構成比(%)
1 20~29歳	116	13.9
2 30~39歳	138	16.5
3 40~49歳	189	22.6
4 50~59歳	116	13.9
5 60~69歳	141	16.9
6 70歳以上	135	16.2
(無回答)	0	0.0
合 計	835	100.0



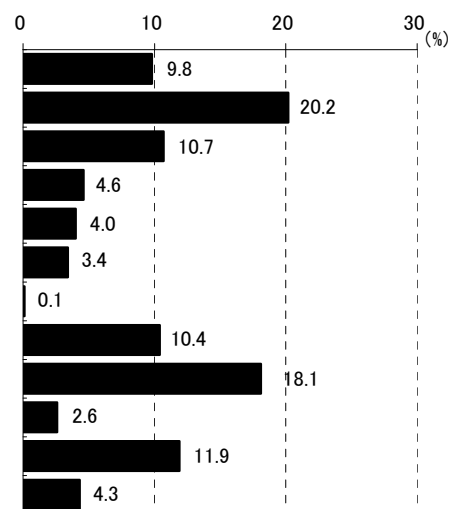
未婚・既婚の別

	回答者数(人)	構成比(%)
1 未婚	231	27.7
2 既婚 (別離・死別含む)	570	68.3
(無回答)	34	4.1
合 計	835	100.0



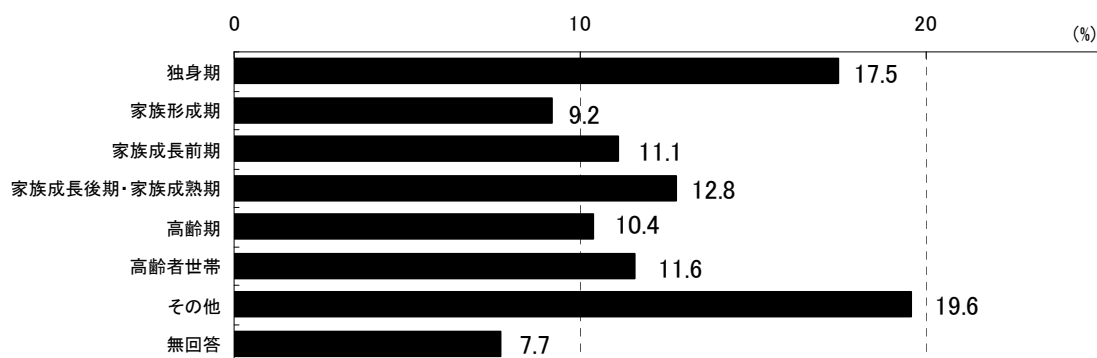
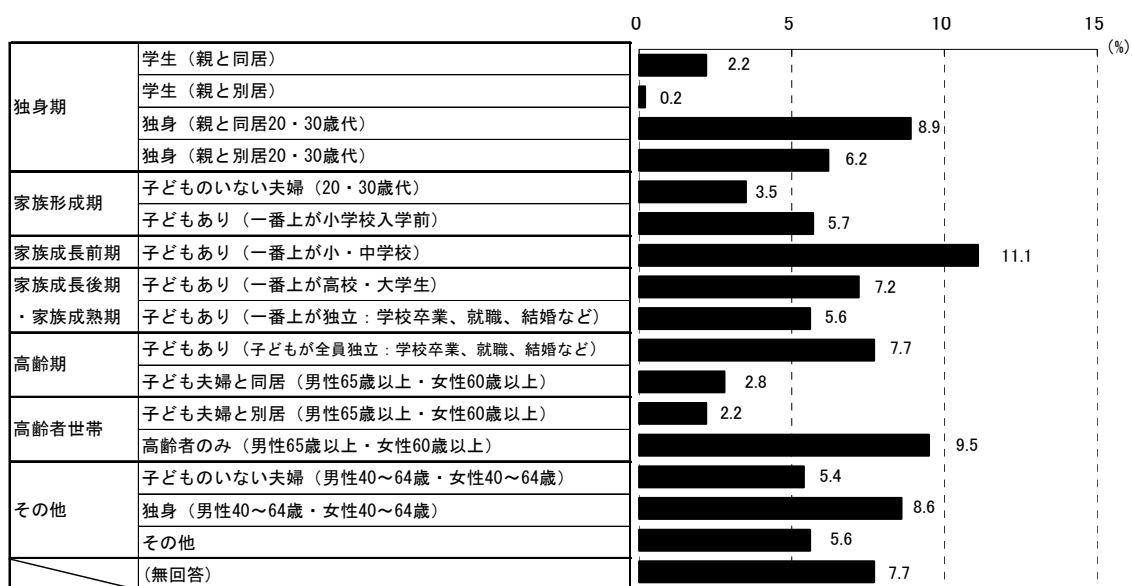
職業

	回答者数(人)	構成比(%)
1 事務職	82	9.8
2 専門・技術職	169	20.2
3 労務・サービス職	89	10.7
4 役員・管理職	38	4.6
5 商・工・サービス業	33	4.0
6 自由業	28	3.4
7 農林漁業	1	0.1
8 内職・パート・フリーター	87	10.4
9 主婦 (家事専業)	151	18.1
10 学生	22	2.6
11 無職	99	11.9
(無回答)	36	4.3
合 計	835	100.0



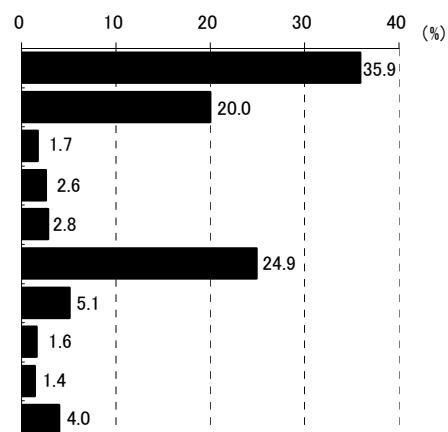
ライフステージ

	回答者数(人)	構成比(%)	ライフステージ分類	回答者数(人)	構成比(%)
1 学生 (親と同居)	18	2.2	独身期	146	17.5
2 学生 (親と別居)	2	0.2			
3 独身 (親と同居20・30歳代)	74	8.9			
4 独身 (親と別居20・30歳代)	52	6.2			
5 子どものいない夫婦 (20・30歳代)	29	3.5	家族形成期	77	9.2
6 子どもあり (一番上が小学校入学前)	48	5.7			
7 子どもあり (一番上が小・中学校)	93	11.1	家族成長前期	93	11.1
8 子どもあり (一番上が高校・大学生)	60	7.2	家族成長後期	107	12.8
9 子どもあり (一番上が独立: 学校卒業、就職、結婚など)	47	5.6	・ 家族成熟期		
10 子どもあり (子どもが全員独立: 学校卒業、就職、結婚など)	64	7.7	高齢期	87	10.4
11 子ども夫婦と同居 (男性65歳以上・女性60歳以上)	23	2.8			
12 子ども夫婦と別居 (男性65歳以上・女性60歳以上)	18	2.2	高齢者世帯	97	11.6
13 高齢者のみ (男性65歳以上・女性60歳以上)	79	9.5			
14 子どものいない夫婦 (男性40～64歳・女性40～64歳)	45	5.4	その他	164	19.6
15 独身 (男性40～64歳・女性40～64歳)	72	8.6			
16 その他	47	5.6			
(無回答)	64	7.7	(無回答)	64	7.7
合 計	835	100.0	合 計	835	100.0



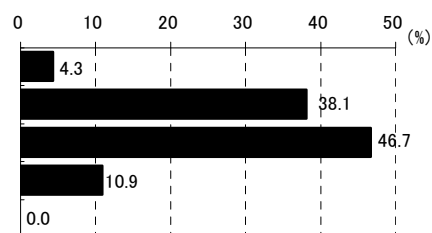
居住所有形態

	回答者数(人)	構成比(%)
1 土地・家とも所有(一戸建)	300	35.9
2 土地・家とも所有(集合住宅)	167	20.0
3 借地・持ち家(一戸建)	14	1.7
4 借地・持ち家(集合住宅)	22	2.6
5 借家(一戸建)	23	2.8
6 借家(集合住宅)	208	24.9
7 公社・公営住宅	43	5.1
8 寮・社宅	13	1.6
9 その他	12	1.4
(無回答)	33	4.0
合計	835	100.0



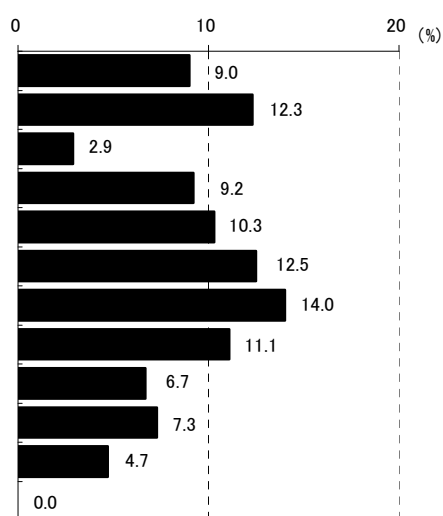
居住形態

	回答者数(人)	構成比(%)
1 一戸建(鉄筋コンクリート造)	36	4.3
2 一戸建(木造など)	318	38.1
3 集合住宅(鉄筋コンクリート造)	390	46.7
4 集合住宅(木造など)	91	10.9
(無回答)	0	0.0
合計	835	100.0



地区

	回答者数(人)	構成比(%)
1 紅葉丘文化センター	75	9.0
2 白糸台文化センター	103	12.3
3 押立文化センター	24	2.9
4 是政文化センター	77	9.2
5 住吉文化センター	86	10.3
6 片町文化センター	104	12.5
7 中央文化センター	117	14.0
8 新町文化センター	93	11.1
9 武蔵台文化センター	56	6.7
10 西府文化センター	61	7.3
11 四谷文化センター	39	4.7
(無回答)	0	0.0
合計	835	100.0



Ⅱ. 調査結果の概要

II. 調査結果の概要

【居住年数と前住地】についておうかがいします。

問1. 府中市に住んで何年くらいになりますか。次の中から1つだけ選んでください。 [n=835]

1. 3年以下	10.7% (89)	3. 10年以下	14.0% (117)
2. 5年以下	5.7% (48)	4. 15年以下	11.4% (95)
		5. 20年以下	8.9% (74)
		6. 25年以下	6.6% (55)
		7. 25年を超える	41.3% (345)
		(無回答)	1.4% (12)

《 問1で「1」または「2」をお答えの方に 》

問1-1. 府中市に住む前はどちらに住んでいましたか。次の中から1つだけ選んでください。 [n=137]

1. 都内23区	24.8% (34)
2. 23区以外の都内	34.3% (47)
3. 神奈川・千葉・埼玉	19.7% (27)
4. その他	21.2% (29)
(無回答)	0.0% (0)

《 問1で「3」「4」「5」「6」「7」をお答えの方に 》

問2. 府中市にお住まいになっている最も大きな理由は何でしょうか。次の中から1つだけ選んでください。

[n=686]

1. 親の代から住んでいたから	31.6% (217)
2. 知人や親戚の人が近くにいたから	8.2% (56)
3. 適当な住宅や土地が見つかったから	17.9% (123)
4. 周囲の環境がよかったから	13.8% (95)
5. 通勤・通学に便利だから	9.9% (68)
6. 仕事・学校の関係で	8.6% (59)
7. その他	6.7% (46)
(無回答)	3.2% (22)

【住み心地】についておうかがいします。

問3. 府中市は住みよいところだとお感じになりますか。それとも住みにくいところだとお感じになりますか。次の中から1つだけ選んでください。 [n=835]

1. 住みよい	54.3% (453)
2. どちらかといえば住みよい	41.4% (346)
3. どちらかといえば住みにくい	3.0% (25)
4. 住みにくい	0.4% (3)
(無回答)	1.0% (8)

【住まいの環境】についておうかがいします。

問4. 身近なお住まい環境についておうかがいします。それぞれの項目について、あなたの率直な感想をお聞かせください。次にあげる項目ごとに評価をそれぞれ1つだけ選んでください。 [n=835]

項目 \ 評価	非常によい	まあよい	どちらともいえない	あまりよくない	非常に悪い	無回答
① 日常の買い物の便	22.8%(190)	47.8%(399)	10.3%(86)	12.6%(105)	4.3%(36)	2.3%(19)
② 交通の便	24.1%(201)	49.8%(416)	12.8%(107)	8.7%(73)	1.7%(14)	2.9%(24)
③ 火災や災害時の安全性	9.2%(77)	41.1%(343)	39.3%(328)	5.4%(45)	0.7%(6)	4.3%(36)
④ 風通し、日当たり	30.1%(251)	42.8%(357)	14.6%(122)	7.8%(65)	1.7%(14)	3.1%(26)
⑤ 排水の便	24.6%(205)	55.2%(461)	14.1%(118)	1.8%(15)	0.6%(5)	3.7%(31)
⑥ 空気	12.9%(108)	51.7%(432)	22.2%(185)	8.4%(70)	1.7%(14)	3.1%(26)
⑦ 騒音や振動の防止	9.1%(76)	38.4%(321)	29.8%(249)	14.5%(121)	4.9%(41)	3.2%(27)
⑧ 交通安全対策	6.6%(55)	43.0%(359)	35.3%(295)	9.8%(82)	1.0%(8)	4.3%(36)
⑨ 蚊やハエの発生の防止	8.3%(69)	38.3%(320)	37.2%(311)	10.7%(89)	2.2%(18)	3.4%(28)
⑩ 公園・遊び場	18.2%(152)	49.5%(413)	21.9%(183)	5.5%(46)	1.6%(13)	3.4%(28)
⑪ 緑の豊かさ	32.7%(273)	51.7%(432)	9.0%(75)	2.8%(23)	0.7%(6)	3.1%(26)
⑫ 防犯や風紀	8.3%(69)	48.7%(407)	32.3%(270)	5.5%(46)	1.6%(13)	3.6%(30)
⑬ 公共施設	18.9%(158)	51.3%(428)	22.2%(185)	4.0%(33)	0.8%(7)	2.9%(24)
⑭ 医療施設	14.4%(120)	48.3%(403)	27.4%(229)	6.0%(50)	1.1%(9)	2.9%(24)

【生活の満足度】についておうかがいします。

問5. 現在の生活にどの程度満足していらっしゃいますか。次の中から1つだけ選んでください。 [n=835]

1. 満足している	26.0%(217)
2. どちらかといえば満足している	59.4%(496)
3. どちらかといえば不満である	9.3%(78)
4. 不満である	1.9%(16)
(無回答)	3.4%(28)

【定住意向】についておうかがいします。

問6. 今後も府中市に住み続けたいと思っていますか。それともそうは思っていませんか。次の中から1つだけ選んでください。 [n=835]

1. ずっと住むつもり	50.4% (421)
2. 当分は住むつもり	43.4% (362)
3. できれば市外に移りたい	4.3% (36)
4. 市外に移りたい	0.7% (6)
(無回答)	1.2% (10)

【市政に対する関心度】についておうかがいします。

問7. あなたは府中市の市政にどの程度関心をお持ちになっていますか。次の中から1つだけ選んでください。 [n=835]

1. 非常に関心がある	12.3% (103)	3. あまり関心がない	27.4% (229)
2. ある程度関心がある	56.5% (472)	4. まったく関心がない	2.8% (23)
		(無回答)	1.0% (8)

↓
《 問7で「1」または「2」をお答えの方に 》

問7-1. 市政に関心を持たれる理由は、どのような気持ちからですか。次の中から1つだけ選んでください。 [n=575]

1. 自分の暮らし向きに直接関係があるから	62.6% (360)
2. 府中市政が最近身近なものになってきたから	6.3% (36)
3. 政治というものに興味があるから	4.2% (24)
4. 自分の住む府中市をもっとよくしたい気持ちがあるから	24.5% (141)
5. その他	1.0% (6)
(無回答)	1.4% (8)

←
《 問7で「3」または「4」をお答えの方に 》

問7-2. 市政に関心がない理由は、どのようなことでしょうか。次の中から1つだけ選んでください。 [n=252]

1. 自分の暮らし向きにあまり関係がないから	21.0% (53)
2. 忙しくて市政のことなど考えるひまがないから	34.5% (87)
3. 市政は難しくてよくわからないから	23.8% (60)
4. 今の府中市政は、うまくいっていると思うから	13.5% (34)
5. その他	6.3% (16)
(無回答)	0.8% (2)

【市への要望】についておうかがいします。

問8. 府中市に対して、これから特に力を入れてほしいと思うことを、次の中から3つまで選んでください。

[n=835]

1. 道路の整備	14.3%(119)	13. 清掃・環境整備対策	2.8%(23)
2. 公園・緑地の整備	10.7%(89)	14. 勤労者福祉対策	0.7%(6)
3. 自然保護対策	10.1%(84)	15. 芸術・文化の振興	1.0%(8)
4. 区画整理・市街地再開発の推進		16. スポーツ・レクリエーションの振興	
	4.1%(34)		1.0%(8)
5. 学校施設の整備	6.3%(53)	17. 消防・防災対策	1.6%(13)
6. 保育行政の充実	5.3%(44)	18. 産業の振興	0.5%(4)
7. 幼児教育の充実	1.3%(11)	19. 消費者対策	1.0%(8)
8. 市営住宅の拡充	4.8%(40)	20. 公害防止対策	0.0%(0)
9. 障害者福祉対策	5.1%(43)	21. 防犯・風紀対策	0.7%(6)
10. 市民の健康管理対策	8.7%(73)	22. その他	0.4%(3)
11. 高齢者福祉対策	11.5%(96)	23. 特にない	2.5%(21)
12. 交通安全対策	2.4%(20)	(無回答)	3.5%(29)

【府中市総合計画】についておうかがいします。

問9. 府中市では、行政のあらゆる分野を網羅した総合的で計画的な行政運営の指針となる「府中市総合計画」を策定し、この計画に基づき、市政運営を行っております。あなたはこの総合計画をご存知ですか。次の中から1つだけ選んでください。

[n=835]

1. 知っているし、内容もある程度知っている	5.1%(43)	3. 知らない	65.7%(549)
2. 知っているが、内容は知らない	27.9%(233)	(無回答)	1.2%(10)

《 問9で「1」または「2」をお答えの方に 》

問9-1. 総合計画をどのような方法でお知りになりましたか。当てはまるものをすべて選んでください。

[n=276]

1. 広報「ふちゅう」	88.8%(245)
2. ホームページ	12.7%(35)
3. 図書館・市政情報公開室	5.1%(14)
4. 冊子を購入	0.0%(0)
5. その他	3.6%(10)
(無回答)	0.4%(1)

問10. 府中市では現在、新たな総合計画の策定作業を進めておりますが、その計画が策定されたとき、計画内容を知りたいと思いますか。次の中から1つだけ選んでください。 [n=835]

1. 内容を知りたい	80.2%(670)	2. 内容を知りたいとは思わない	14.7%(123)
		(無回答)	5.0%(42)

《 問10で「1」をお答えの方に 》

問10-1. 内容を知りたいと思う理由は何ですか。次の中から1つだけ選んでください。 [n=670]

1. 府中市政の運営方針に関心があるから	8.1%(54)
2. 府中市に住んでいくうえで必要なことだから	78.7%(527)
3. 行政の考えることだけでは不安があり、内容を確認する必要があるから	10.3%(69)
4. その他	2.4%(16)
(無回答)	0.6%(4)

《 問10で「2」をお答えの方に 》

問10-2. 内容を知りたいと思わない理由は何ですか。次の中から1つだけ選んでください。 [n=123]

1. 府中市政の運営方針に関心がないから	25.2%(31)
2. 自分には関係がないから	16.3%(20)
3. 行政のつくる資料は読みづらいから	22.0%(27)
4. 内容を知っても意味がないから	26.8%(33)
5. その他	7.3%(9)
(無回答)	2.4%(3)

問11. 総合計画策定における検討方法について、あなたの考えに最も近いものを1つだけ選んでください。

[n=835]

1. 無作為抽出等の方法により不特定の市民に対して参加の意向をうかがい、幅広く市民の参加を促し、検討を行う	22.9%(191)
2. 公募により意欲や関心のある市民の参加を促し、検討を行う	38.9%(325)
3. 専門的知識を持った学識経験者などの参加を促し、検討を行う	21.6%(180)
4. 行政活動を実施する市の職員の参加を促し、責任を持って検討を行う	6.7%(56)
5. その他	2.8%(23)
(無回答)	7.2%(60)

【災害への備え】についておうかがいします。

問12. 防災対策において、「自助(自らの安全は、自らが守る)」「共助(わがまちは、わが手で守る)」「公助(行政機関、公共企業の応急対策活動)」それぞれが災害対応能力を高め、連携することが大切とされています。それぞれのことばを知っていましたか。次の中から1つだけ選んでください。 [n=835]

1. 「自助」「共助」「公助」それぞれのことばの意味を理解していた	11.0% (92)
2. 「自助」「共助」「公助」それぞれのことばの意味を大体理解していた	28.6% (239)
3. 「自助」「共助」「公助」ということばを聞いたことがあった	18.9% (158)
4. 「自助」「共助」「公助」ということばを聞いたことがなかった	37.4% (312)
(無回答)	4.1% (34)

問13. あなたが自宅で被災した場合、誰が助けてくれると思いますか？次の中から頼りにしているものを3つだけ選んでください。 [n=835]

1. 自分自身	64.9% (542)
2. 同居の家族	64.8% (541)
3. 近隣の住民	33.5% (280)
4. 親戚・友人・知人	33.3% (278)
5. 地域の自主防災組織等の互助団体	9.6% (80)
6. 公共企業 (ライフライン管理会社)	1.9% (16)
7. 福祉施設や医療機関	6.6% (55)
8. 消防 (団) や警察、自衛隊	43.7% (365)
9. 国・都・市	8.0% (67)
10. その他	1.8% (15)
(無回答)	2.5% (21)

問14. 府中市では、大地震などの災害が発生したときの避難方法について掲載した地震ハザードマップを配布しています。次の中から当てはまるものをすべて選んでください。 [n=835]

1. 地震ハザードマップを知っている	33.8% (282)
2. 地震ハザードマップを知らない	53.2% (444)
3. 「一時集合場所」とは何か、どこにあるか知っている	40.0% (334)
4. 「一時集合場所」とは何か知らない	30.3% (253)
5. 「広域避難場所」とは何か、どこにあるか知っている	51.9% (433)
6. 「広域避難場所」とは何か知らない	20.6% (172)
7. 「避難所」とは何か、どこにあるか知っている	30.7% (256)
8. 「避難所」とは何か知らない	26.7% (223)
(無回答)	1.2% (10)

問15. 地震が起きたとき、台風が近づいたときや大雨が降ったときなどに、情報収集の手段として利用したことがあるものをすべて選んでください。 [n=835]

1. テレビを見る	94.4% (788)
2. ラジオを聴く	44.6% (372)
3. 市役所や気象台などの機関に直接問い合わせる	4.7% (39)
4. 家や職場にある資料をみる	4.7% (39)
5. 防災行政無線を聴く	11.9% (99)
6. 自分で見回りする	12.3% (103)
7. 近所の人と連絡をとる	14.0% (117)
8. 家族や友人に電話をかける	41.4% (346)
9. 家族や友人にメールする	29.0% (242)
10. パソコンでインターネットの災害関係のウェブを見る	44.3% (370)
11. パソコンでインターネットの掲示板やツイッターを見たり、情報や質問を書き込んだりする	10.4% (87)
12. 携帯電話（iモード、EZweb等）の災害情報等を見る	39.9% (333)
13. 携帯電話で掲示板やツイッターを見たり、情報や質問を書き込んだりする	9.5% (79)
14. 情報収集したことはない	1.7% (14)
15. その他	1.1% (9)
(無回答)	0.8% (7)

【消防団】についておうかがいします。

問16. 火災等の災害時に対応する消防機関には消防署と消防団とがあります。消防団について、知っていることをすべて選んでください。 [n=835]

1. 消防団は非常備消防といい、地域の火災のほか、風水害、地震などに対応する組織であり、消防署と組織は違うがお互いに協力して活動している	45.0% (376)
2. 消防団は、自分たちの地域は自分たちで守ろうという自主的な組織として生まれた組織である	55.0% (459)
3. 東日本大震災の対応で、府中市消防団は、地域における被害状況の確認、計画停電時の広報、警戒を行った	12.7% (106)
4. 消防団員は普段、自分の職業に従事し、火災や自然災害などが発生すると、消火や災害防御に従事する	59.6% (498)
5. 消防団員は、非常勤特別職の地方公務員である	10.8% (90)
6. 消防団員は、日曜日などの休日に訓練をしたり、ポンプや消火栓などを点検したりしている	31.4% (262)
7. 消防団は、どんど焼きや花火大会など地域の行事において、警戒活動を行っている	25.9% (216)
8. 名前しか知らない	15.9% (133)
9. 全く知らない	4.8% (40)
(無回答)	3.0% (25)

【道路等基盤施設の状況】についておうかがいします。

問17. 現在の公共施設の管理状態に満足していますか。それぞれの施設について、最も近い評価を1つだけ選んでください。 [n=835]

評価 施設	満足している	どちらかといえば満足している	不満である どちらかといえば	不満である	無回答
① 道路舗装【車道】について	16.6%(139)	64.4%(538)	11.5%(96)	2.4%(20)	5.0%(42)
② 道路舗装【歩道】について	11.5%(96)	50.7%(423)	26.8%(224)	7.2%(60)	3.8%(32)
③ 公園・緑地について	21.9%(183)	60.6%(506)	10.4%(87)	1.9%(16)	5.1%(43)
④ 橋梁・歩道橋について	10.3%(86)	67.2%(561)	14.1%(118)	1.9%(16)	6.5%(54)
⑤ 街路灯について	11.3%(94)	59.0%(493)	20.4%(170)	4.4%(37)	4.9%(41)



《 問17. で「どちらかといえば不満である」または「不満である」とお答えの方に 》

問18. 不満である理由として該当するものをすべて選んでください。 [n=436]

1. 【車道】の舗装状態（でこぼこしている、ひび割れしているなど）が気になる	19.0%(83)
2. 【車道】の管理状態は過剰であると思う（節約すべきである）	6.0%(26)
3. 【歩道】のひび割れや根上がり（樹木の根により舗装が盛り上がっている状態）が気になる	42.0%(183)
4. 【歩道】の管理状態は過剰であると思う（節約すべきである）	3.0%(13)
5. 公園・緑地の樹木の本数や剪定状況が気になる	13.1%(57)
6. 遊具などの公園施設の数や老朽化が気になる	15.1%(66)
7. 橋梁・歩道橋の管理状態（でこぼこしている、ひび割れしているなど）が気になる	19.0%(83)
8. 街路灯の本数が少ない	34.2%(149)
9. 街路灯の管理状態（電球切れなど）が気になる	21.3%(93)
10. その他	30.0%(131)
（無回答）	3.7%(16)

【緑地の保全と緑化の推進】についておうかがいします。

問19. 周辺自治体と比べた場合の府中市内の緑の量について、あなたの実感に最も近いものを1つだけ選んでください。 [n=835]

1. とても多い	15.8% (132)
2. 多い	53.1% (443)
3. 普通	26.1% (218)
4. 少ない	2.6% (22)
5. とても少ない	0.1% (1)
(無回答)	2.3% (19)

問20. あなたは緑にどのような役割を期待していますか。次の中から上位3つまで選んでください。

[n=835]

1. 心に安らぎをあたえる	67.4% (563)
2. 街並みの景観を向上させる	50.1% (418)
3. 地域の個性を生み出す	7.4% (62)
4. 空気をきれいにする	49.6% (414)
5. 気温・湿度などの気象条件を調節する	37.7% (315)
6. 騒音・震動などをやわらげる	4.4% (37)
7. 災害時の避難場所を提供する	8.4% (70)
8. 火災時に延焼をくいとめる	3.5% (29)
9. スポーツ・レクリエーションの場を提供する	5.1% (43)
10. コミュニティ形成の場を提供する	2.4% (20)
11. 自然や土とのふれあいの場を提供する	26.8% (224)
12. 動物・植物の育成の場を提供する	10.5% (88)
13. その他	1.3% (11)
(無回答)	4.3% (36)

問21. 周辺自治体と比べた場合の府中市内の公園について、あなたの実感をお聞かせください。それぞれの項目について、最も近い評価を1つだけ選んでください。 [n=835]

項目 \ 評価	満足している	どちらかといえば満足している	不満である	不満である	無回答
① 身近な公園の数について	30.4%(254)	53.3%(445)	10.1%(84)	2.2%(18)	4.1%(34)
② 公園の広さについて	26.0%(217)	56.5%(472)	10.8%(90)	1.9%(16)	4.8%(40)
③ 樹木や草木などの多さについて	27.2%(227)	55.6%(464)	11.0%(92)	1.9%(16)	4.3%(36)
④ 遊具の多さについて	10.8%(90)	60.2%(503)	18.9%(158)	2.8%(23)	7.3%(61)
⑤ 清掃など美化の状況について	15.8%(132)	60.4%(504)	16.4%(137)	2.3%(19)	5.1%(43)
⑥ 公園全体の安全性について	12.2%(102)	62.5%(522)	16.9%(141)	2.5%(21)	5.9%(49)

問22. あなたはふだんどのように公園を利用していますか。次の中からあてはまるものをすべて選んでください。 [n=835]

1. 遊具の利用	11.6%(97)
2. スポーツ	11.7%(98)
3. 雑談・休息	29.9%(250)
4. 散歩・ジョギング	60.4%(504)
5. 体操	2.5%(21)
6. つきそい	15.3%(128)
7. その他	11.7%(98)
(無回答)	4.1%(34)

問23. 府中市が行っている緑地保全及び緑化事業、制度などについて知っているものを次の中からすべて選んでください。 [n=835]

1. 蓮を観る会	33.8% (282)
2. グリーンフェスティバル	29.7% (248)
3. 保存樹木、保存樹林、生垣造成の奨励金交付事業	15.7% (131)
4. 市民花壇の設置	15.6% (130)
5. 緑化相談、緑化講習会	7.1% (59)
6. 落ち葉の銀行	10.1% (84)
7. 環境週間の各種コンクール	4.9% (41)
8. 知っているものはない	41.1% (343)
(無回答)	2.6% (22)

問24. 府中市では、緑ゆたかなまちを目指し、市民との協働による緑化や公園づくりを進めています。ご自宅の緑化や公園の管理において、あなたが協力できると思う活動はどのようなものですか。

問24-1.

ご自宅の緑化について、当てはまるものをすべて選んでください。

[n=835]

1. 植木鉢やプランターで草花を育てることができる	76.2% (636)
2. 生け垣を設置することができる	7.9% (66)
3. 屋上を緑化することができる	3.1% (26)
4. 壁面を緑化することができる	4.3% (36)
5. その他敷地内で緑を育てることができる	30.7% (256)
6. できることはない	15.2% (127)
(無回答)	3.8% (32)

問24-2.

公園の管理について、当てはまるものをすべて選んでください。

[n=835]

1. 遊具などの安全点検をすることができる	11.3% (94)
2. 日常的なごみ拾いや草取りをすることができる	43.2% (361)
3. 花壇の手入れをすることができる	14.1% (118)
4. 植樹帯の草刈りをすることができる	7.5% (63)
5. 樹木の刈込みや剪定をすることができる	4.1% (34)
6. できることはない	43.0% (359)
(無回答)	5.9% (49)

問25. 緑を守り育てていくために、府中市が特に力を入れるべきことは何だと思えますか。次の中から上位3つまで選んでください。 [n=835]

1. 公園・広場などの整備・充実	47.8% (399)
2. 街路樹の整備・充実	44.0% (367)
3. 公共施設の緑化の推進	25.6% (214)
4. 開発、建築計画の際の緑化指導	30.2% (252)
5. 地域ぐるみの緑化への援助・指導	18.0% (150)
6. 緑地・樹林地などの保全	32.8% (274)
7. 農地の保全	19.8% (165)
8. 緑化に関する講習会などの開催	3.8% (32)
9. 小・中学校での緑化教育と実践活動	26.2% (219)
10. その他	2.9% (24)
(無回答)	5.6% (47)

以上で設問は終了ですが、調査結果を統計的に分析するために必要なことがらをお答えください。各設問について1つだけ選んでください。

F1 【性別は】 [n=835]

1. 男性	49.0% (409)
2. 女性	51.0% (426)
(無回答)	0.0% (0)

F2 【年齢は、次のどれにあたりますか】 [n=835]

1. 20～29 歳	13.9% (116)
2. 30～39 歳	16.5% (138)
3. 40～49 歳	22.6% (189)
4. 50～59 歳	13.9% (116)
5. 60～69 歳	16.9% (141)
6. 70 歳以上	16.2% (135)
(無回答)	0.0% (0)

F3 【未婚・既婚の別は】 [n=835]

1. 未婚	27.7% (231)
2. 既婚 (離別・死別含む)	68.3% (570)
(無回答)	4.1% (34)

F4 【あなたのご職業は、次のどれにあてはまりますか】

[n=835]

お勤めの方	1. 事務職	9.8% (82)
	2. 専門・技術職	20.2% (169)
	3. 労務・サービス職	10.7% (89)
	4. 役員・管理職	4.6% (38)
自営の方(家族従業の場合も含む)	5. 商・工・サービス業	4.0% (33)
	6. 自由業	3.4% (28)
	7. 農林漁業	0.1% (1)
パート・アルバイト (学生を除く) をされている方	8. 内職・パート・フリーター	10.4% (87)
職業をお持ちでない方	9. 主婦(家事専業)	18.1% (151)
	10. 学生	2.6% (22)
	11. 無職	11.9% (99)
	(無回答)	4.3% (36)

F5 【現在のあなたご自身は、次のどれにあたりますか】

[n=835]

1. 学生 (親と同居)	2.2% (18)
2. 学生 (親と別居)	0.2% (2)
3. 独身 (親と同居 20・30 歳代)	8.9% (74)
4. 独身 (親と別居 20・30 歳代)	6.2% (52)
5. 子どものいない夫婦 (20・30 歳代)	3.5% (29)
6. 子どもあり (一番上が小学校入学前)	5.7% (48)
7. 子どもあり (一番上が小・中学校)	11.1% (93)
8. 子どもあり (一番上が高校・大学生)	7.2% (60)
9. 子どもあり (一番上が独立: 学校卒業、就職、結婚など)	5.6% (47)
10. 子どもあり (子どもが全員独立: 学校卒業、就職、結婚など)	7.7% (64)
11. 子ども夫婦と同居 (男性 65 歳以上・女性 60 歳以上)	2.8% (23)
12. 子ども夫婦と別居 (男性 65 歳以上・女性 60 歳以上)	2.2% (18)
13. 高齢者のみ (男性 65 歳以上・女性 60 歳以上)	9.5% (79)
14. 子どものいない夫婦 (男性 40~64 歳・女性 40~64 歳)	5.4% (45)
15. 独身 (男性 40~64 歳・女性 40~64 歳)	8.6% (72)
16. その他	5.6% (47)
(無回答)	7.7% (64)

※注意事項:

- 5. ~15. は親との同居、別居のどちらも該当します。
- 「10. 子ども全員独立」は、男性 64 歳まで、女性 59 歳までが該当します。
- 「10. 子ども全員独立」で、男性 65 歳以上、女性 60 歳以上の場合は状況に合わせて
- 11. ~13. に回答してください。
- どこにも入らない人は「16. その他」に具体的に記入してください。

F6 【お宅のお住まいは、次の中のどれですか】

n=835]

1. 土地・家とも所有(一戸建)	35.9%(300)
2. 土地・家とも所有(集合住宅)	20.0%(167)
3. 借地・持ち家(一戸建)	1.7%(14)
4. 借地・持ち家(集合住宅)	2.6%(22)
5. 借家(一戸建)	2.8%(23)
6. 借家(集合住宅)	24.9%(208)
7. 公社・公営住宅	5.1%(43)
8. 寮・社宅	1.6%(13)
9. その他	1.4%(12)
(無回答)	4.0%(33)

F7 【調査員観察項目:住居形態】

[n=835]

1. 一戸建(鉄筋コンクリート造)	4.3%(36)
2. 一戸建(木造など)	38.1%(318)
3. 集合住宅(鉄筋コンクリート造)	46.7%(390)
4. 集合住宅(木造など)	10.9%(91)
(無回答)	0.0%(0)